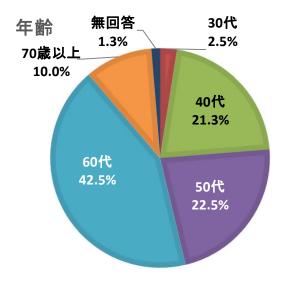
保団連 2022年度歯科会員アンケート結果

実施期間:2022年8月9日~22日

実施方法:FAX(492人)回答:80人(16.3%)

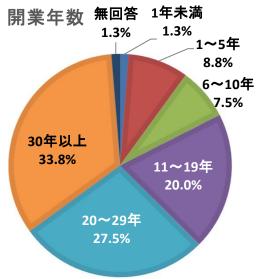
問1 先生の年齢

<u> </u>	化工分十個		
No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	20代	0	0.0%
イ	30代	2	2.5%
ゥ	40代	17	21.3%
エ	50代	18	22.5%
オ	60代	34	42.5%
カ	70歳以上	8	10.0%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%



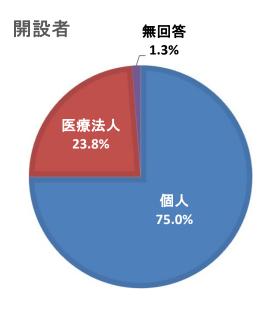
問2 開業年数

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	1年未満	1	1.3%
イ	1~5年	7	8.8%
ウ	6~10年	6	7.5%
エ	11~19年	16	20.0%
オ	20~29年	22	27.5%
カ	30年以上	27	33.8%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%



問3 貴院の開設者

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	個人	60	75.0%
イ	医療法人	19	23.8%
ウ	その他	0	0.0%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%



問4 貴院の就業者数

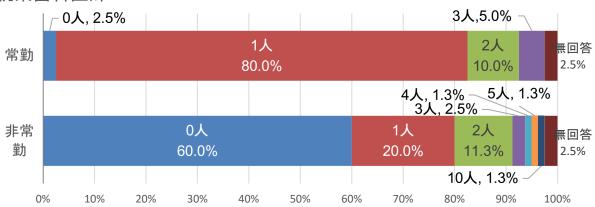
①-1 歯科医師(常勤)

No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	2	2.5%
	1人	64	80.0%
	2人	8	10.0%
	3人	4	5.0%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%

①-2 歯科医師(非常勤)

No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	48	60.0%
	1人	16	20.0%
	2人	9	11.3%
	3人	2	2.5%
	4人	1	1.3%
	5人	1	1.3%
	6人	0	0.0%
	7人	0	0.0%
	8人	0	0.0%
	9人	0	0.0%
	10人	1	1.3%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%

就業歯科医師



②-1 歯科衛生士(常勤)

<u> </u>	国行用工工(市動)		
No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	16	20.0%
	1人	20	25.0%
	2人	11	13.8%
	3人	15	18.8%
	4人	5	6.3%
	5人	6	7.5%
	6人	2	2.5%
	7人	3	3.8%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%

②-2 歯科衛生士(非常勤)

<u> </u>	四十萬工工(外 1133)		
No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	29	36.3%
	1人	23	28.8%
	2人	13	16.3%
	3人	7	8.8%
	4人	4	5.0%
	5人	2	2.5%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%



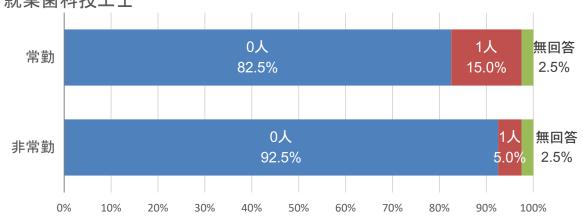
③-1 歯科技工士(常勤)

No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	66	82.5%
	1人	12	15.0%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%

③-2 歯科技工士(非常勤)

No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	74	92.5%
	1人	4	5.0%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%



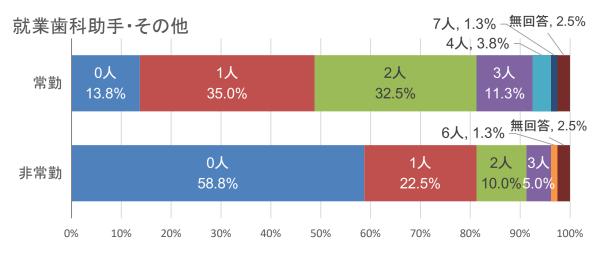


④-1 歯科助手・その他(常勤)

No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	11	13.8%
	1人	28	35.0%
	2人	26	32.5%
	3人	9	11.3%
	4人	3	3.8%
	5人	0	0.0%
	6人	0	0.0%
	7人	1	1.3%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%

④-2 歯科助手・その他(非常勤)

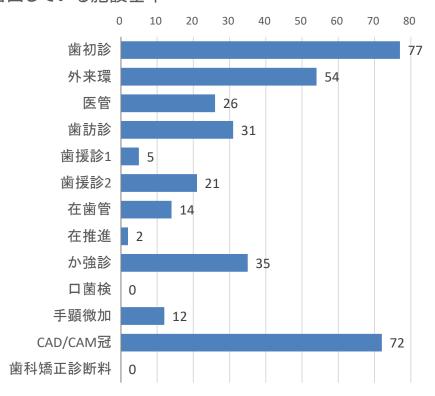
No	カテゴリ	件数	全体(%)
	0人	47	58.8%
	1人	18	22.5%
	2人	8	10.0%
	3人	4	5.0%
	4人	0	0.0%
	5人	0	0.0%
	6人	1	1.3%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%



問5 下記の施設基準で届出しているものをお教えください

Inlo	「能の他放塞中で海田しているものをお扱んべたと		
No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	歯初診	77	22.1%
イ	外来環	54	15.5%
ウ	医管	26	7.4%
エ	歯訪診	31	8.9%
オ	歯援診1	5	1.4%
カ	歯援診2	21	6.0%
+	在歯管	14	4.0%
ク	在推進	2	0.6%
ケ	か強診	35	10.0%
□	口菌検	0	0.0%
サ	手顕微加	12	3.4%
シ	CAD/CAM冠	72	20.6%
ス	歯科矯正診断料	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	全体	349	

届出している施設基準



問6 2021年4月~7月と比較した2022年4月~7月の患者数・請求点数の変化をお教えください。

① 受診患者数

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	増えた	15	18.8%
1	変わらない	36	45.0%
ウ	減った	28	35.0%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%

② 請求点数

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	増えた	19	23.8%
1	変わらない	32	40.0%
ウ	減った	27	33.8%
	無回答	2	2.5%
	全体	80	100.0%

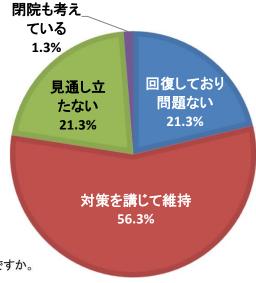
2021年4~7月と比較した2022年4~7月の変化



問7①コロナ禍を受けた今後の経営の見通しをどのようにお考えですか。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	回復しており問題ない	17	21.3%
イ	対策を講じて維持	45	56.3%
ウ	見通し立たない	17	21.3%
н	閉院も考えている	1	1.3%
	無回答	0	0.0%
	全体	80	100.0%

今後の経営の見通し



問7② ①で「ウ」または「エ」と答えた方にお聞きします。その主な理由はなんですか。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	患者が戻ってこない	12	66.7%
イ	感染対策の経費増	6	33.3%
ゥ	経費全般の増加	9	50.0%
エ	納税が困難	1	5.6%
オ	借り入れの返済が困難	0	0.0%
カ	スタッフを確保できない	2	11.1%
+	後継者がいない	2	11.1%
ク	年齢的・体力的に厳しい	2	11.1%
ケ	その他	1	5.6%
	無回答	1	5.6%
	全体	36	

※複数回答あり

【その他】・(患者が)戻ってこないというより、定期検診に来なくなった

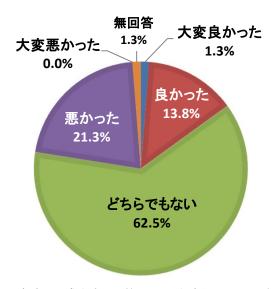
「見通し立たない・閉院も考えている」の主な理由



問8 貴院の経営にとって、今次診療報酬改定全般の評価はいかがですか。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	大変良かった	1	1.3%
イ	良かった	11	13.8%
ゥ	どちらでもない	50	62.5%
Н	悪かった	17	21.3%
ォ	大変悪かった	0	0.0%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%

今次診療報酬改定の評価

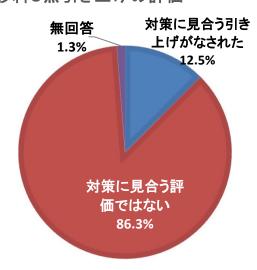


問9 新興感染症への対応として初・再診料がそれぞれ3点引き上げられました。貴院での感染防止対策のコストを踏まえ、この対応をどのようにお考えですか。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	対策に見合う引き上げがなされた	10	12.5%
イ	対策に見合う評価ではない	69	86.3%
ウ	その他	0	0.0%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%

【意見】・医科と同等の点数を期待している

新興感染症対応の初・再 診料3点引き上げの評価



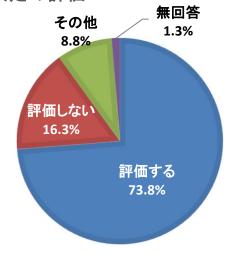
問10金パラの価格が3ヶ月ごとに必ず改定されることになりました。この対応の評価をお教えください。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	評価する	59	73.8%
イ	評価しない	13	16.3%
ゥ	その他	7	8.8%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%

【その他】

- ・対応は評価できるが、点数がそれに伴っていない
- ・2か月毎が良い。
- ・根本的に価格には対応していない。
- ・金属代高くなりすぎ!
- ・実態にあった価格・点数にして欲しい
- レセコンのプログラムの費用がかかるのがどうかなと思う
- ・金属価格は日ごとに変化、高くなる現状であり3ヶ月ごとで改定は合わない【意見】
- ・そもそも金パラの使用を止めては?

金パラ価格の3ヶ月ごと改定の評価



問11 SPTⅡが廃止され、か強診の評価はSPTへの加算とされました。この対応の評価をお教えください。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	評価する	31	38.8%
イ	評価しない	30	37.5%
ゥ	その他	14	17.5%
	無回答	5	6.3%
	全体	80	100.0%

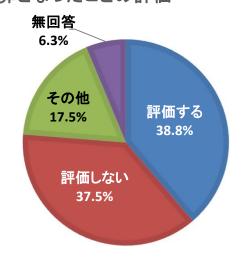
【その他】

- 算定していません
- •不明
- ·SPT IIもか強診も当院とは無縁です。
- ・SPTを算定していない
- 算定していないのでわからない
- ・当院に関係ないから
- ・まだ評価出来てない
- ・どちらともいえない
- ·SPTⅡの廃止は良い。
- 算定していない。

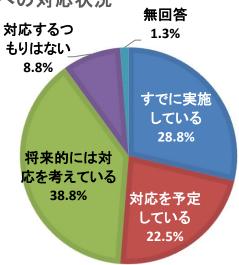
問12① レセプトオンライン請求への対応状況をお教えください。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	すでに実施している	23	28.8%
イ	対応を予定している	18	22.5%
ゥ	将来的には対応を考えている	31	38.8%
エ	対応するつもりはない	7	8.8%
	無回答	1	1.3%
	全体	80	100.0%

か強診評価がSPTへの加算となったことの評価



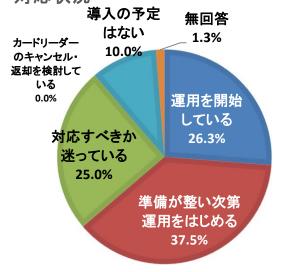
レセプトオンライン請求 への対応状況



問12② オンライン資格確認への対応状況をお教えください。

11.3.	HITE STOP TO A TO BEING CONTINUE DOUBLE CONTINUE OF STORE						
No	カテゴリ	件数	全体(%)				
ア	運用を開始している	21	26.3%				
イ	準備が整い次第運用をはじめる	30	37.5%				
ウ	対応すべきか迷っている	20	25.0%				
エ	カードリーダーのキャンセル・返却を検討している	0	0.0%				
オ	導入の予定はない	8	10.0%				
	無回答	1	1.3%				
	全体	80	100.0%				

オンライン資格確認への 対応状況



問12③ 医療機関等へのオンライン資格確認原則義務化と保険証の原則廃止が政府方針として示されました。この方針へのお考えをお聞かせください。

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	賛成	16	20.0%
イ	反対	47	58.8%
ウ	その他	14	17.5%
	無回答	3	3.8%
	全体	80	100.0%

【その他】

- ・義務化なら、維持費負担を!
- まず市民にマイナカードを作らせるべき
- 田舎のため運営費コストがかかりそうである。
- ・どちらでもない
- ・二本立てでもよろしいと思います
- ・原則とせずに、やるならはっきりしてほしい
- ・よりよいものへの変化は必要
- ・検討が不十分では?
- ・対応できない先生方への救済対策も必要(紙レセプトのように)
- ・どちらともいえない
- ・医療機関を含め、患者側への説明不足。

【反対】

- ・医科では可能かもしれないが、歯科では基本的に不可能である。
- ・機械代払った所で赤字になる! 当院1日3人くらいしか患者来ないので

無回答 3.8% その他 17.5% 反対 58.8%

オン資義務化と保険証 廃止の政府方針への考

え

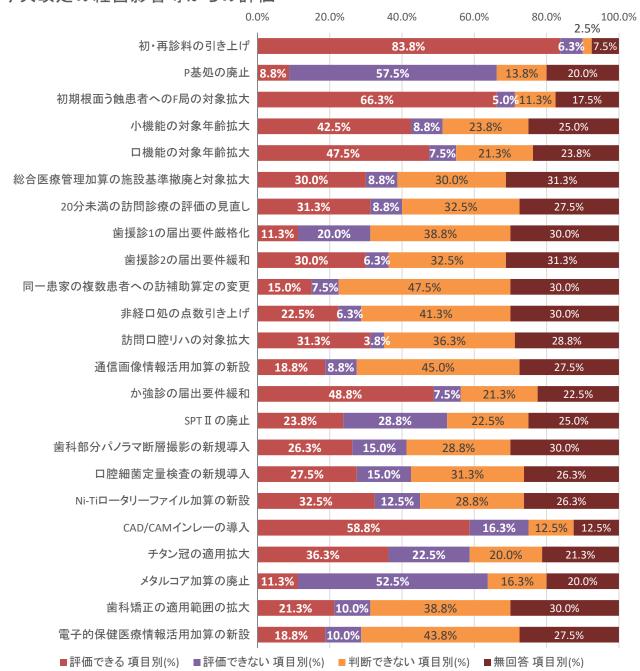
問13 今次改定の主な内容について、貴院での経営影響等の観点からの評価をお教えください。

No	カテゴリ	評価	評価できる		評価できない		判断できない		無回答	
NO	27127	件数	項目別(%)	件数	項目別(%)	件数	項目別(%)	件数	項目別(%)	件数
1	初・再診料の引き上げ	67	83.8%	5	6.3%	2	2.5%	6	7.5%	80
2	P基処の廃止	7	8.8%	46	57.5%	11	13.8%	16	20.0%	80
3	初期根面う蝕患者へのF局の対象拡大	53	66.3%	4	5.0%	9	11.3%	14	17.5%	80
4	小機能の対象年齢拡大	34	42.5%	7	8.8%	19	23.8%	20	25.0%	80
5	口機能の対象年齢拡大	38	47.5%	6	7.5%	17	21.3%	19	23.8%	80
6	総合医療管理加算の施設基準撤廃と対象拡大	24	30.0%	7	8.8%	24	30.0%	25	31.3%	80
7	20分未満の訪問診療の評価の見直し	25	31.3%	7	8.8%	26	32.5%	22	27.5%	80
8	歯援診1の届出要件厳格化	9	11.3%	16	20.0%	31	38.8%	24	30.0%	80
9	歯援診2の届出要件緩和	24	30.0%	5	6.3%	26	32.5%	25	31.3%	80
10	同一患家の複数患者への訪補助算定の変更	12	15.0%	6	7.5%	38	47.5%	24	30.0%	80
11	非経口処の点数引き上げ	18	22.5%	5	6.3%	33	41.3%	24	30.0%	80
12	訪問口腔リハの対象拡大	25	31.3%	3	3.8%	29	36.3%	23	28.8%	80
13	通信画像情報活用加算の新設	15	18.8%	7	8.8%	36	45.0%	22	27.5%	80
14	か強診の届出要件緩和	39	48.8%	6	7.5%	17	21.3%	18	22.5%	80
15	SPTIの廃止	19	23.8%	23	28.8%	18	22.5%	20	25.0%	80
16	歯科部分パノラマ断層撮影の新規導入	21	26.3%	12	15.0%	23	28.8%	24	30.0%	80
17	口腔細菌定量検査の新規導入	22	27.5%	12	15.0%	25	31.3%	21	26.3%	80
18	Ni-Tiロータリーファイル加算の新設	26	32.5%	10	12.5%	23	28.8%	21	26.3%	80
19	CAD/CAMインレーの導入	47	58.8%	13	16.3%	10	12.5%	10	12.5%	80
20	チタン冠の適用拡大	29	36.3%	18	22.5%	16	20.0%	17	21.3%	80
21	メタルコア加算の廃止	9	11.3%	42	52.5%	13	16.3%	16	20.0%	80
22	歯科矯正の適用範囲の拡大	17	21.3%	8	10.0%	31	38.8%	24	30.0%	80
23	電子的保健医療情報活用加算の新設	15	18.8%	8	10.0%	35	43.8%	22	27.5%	80

その他、改定に関連して影響がある項目や、改善の要望などがあればご記入ください。

- ・前装冠など技工料金、材料費と点数が追いついていない。
- ・マイクロスコープを「手術用顕微鏡」として扱い点数もそうなっている。しかし形成、充填等、CTがなくてもとても有効である。マイクロスコープの点数を広く認めてほしい。
- CADインレーの導入は良いと思うが形成料等評価が低い。
- ロ腔細菌カウンター(パナソニック)を以前から導入していますが、今回ヨシダ(メーカー)がなければ算定はできません。同じ機器であるのに、検査ができません。改善してほしいです。
- 点数算定時の簡素化
- 新規技術の保険導入により、点数があがり増収しているように思えるが、実際は器機の購入や技工料のアップで利益が増えていない。

今次改定の経営影響等からの評価



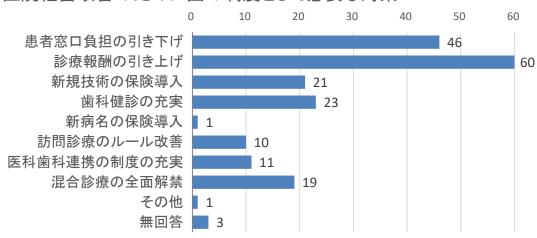
問14 医院経営の改善のために必要と考える方策をお教えください。

①国の制度として必要な対策(3つまで選択)

(日の前及として必要な対象(3つまで選択)				
No	カテゴリ	件数	全体(%)	
ア	患者窓口負担の引き下げ	46	57.5%	
1	診療報酬の引き上げ	60	75.0%	
ウ	新規技術の保険導入	21	26.3%	
エ	歯科健診の充実	23	28.8%	
オ	新病名の保険導入	1	1.3%	
カ	訪問診療のルール改善	10	12.5%	
+	医科歯科連携の制度の充実	11	13.8%	
ク	混合診療の全面解禁	19	23.8%	
ケ	その他	1	1.3%	
	無回答	3	3.8%	
	回答人数	80		

【その他】・医療費助成制度の拡充

医院経営改善のために国の制度として必要な対策



②医院での対策(3つまで選択)

No	カテゴリ	件数	全体(%)
ア	診療日・時間を増やす	5	6.3%
1	医科歯科連携の推進	15	18.8%
ウ	訪問診療の導入・拡大	15	18.8%
Н	広告・宣伝の強化	7	8.8%
オ	感染防止対策の充実	31	38.8%
カ	施設基準の届出を増やす	6	7.5%
+	過去の受診者への働きかけ	18	22.5%
ク	経費節減	51	63.8%
ケ	自費診療を増やす	31	38.8%
П	その他	3	3.8%
	無回答	5	6.3%
	回答人数	80	

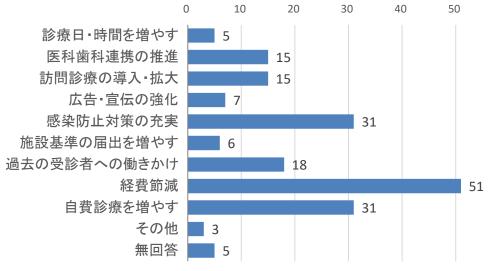
【施設基準の届出を増やす】

•医管

【その他】

- ・歯科衛生師の確保
- ・衛生士等の人員確保
- •スタッフ教育

医院経営改善のために医院での対策



■自由記載

- ・義務化でなければ、インターネットも引く必要ないのに、回線から新規で整備しないといけない!
- こんにちは。いつも良い情報を発信してもらい大変役立っており、ありがとうございます。暑い日がまたまた続きますが、お身体を大切にして下さい。今後もよろしくお願い致します。
- ・限られた社会保障費の中で診療報酬を上げることは無理ですし、その分年金が下げられてしまいます。1番良いのは国民皆保険をやめて、任意保険でそれぞれ値段に応じて保障してもらった方が、民主主義ではないでしょうか。あと、そろそろ補綴治療は全て自由診療にしてもらいたいです。
- 金パラの経費がかかっていて金パラに代わる補綴材料の全面適用を期待する
- ・ 根治等実体とかけ離れている治療の診療報酬の引き上げ、できないなら混合診療の一部解禁をしなければ点数に合わせた治療水準になり患者が不利益をこうむる。
- ・いつもお世話になっております。毎年、点数改正がありますが、お上にはぜひ現場を1軒ずつ見て、制度を決めて欲しい。
- 将来を考えると暗澹とします。